

# Arlatone V-175

(アラトンV-175)

界面膜をもたない乳化、スプレーからクリームまで幅広い処方が可能

## 【機能・特徴】

従来乳化システムのように、油滴周囲に界面膜はありません。連続(水)相の粘弾性界面膜により油滴粒子間の付着を防止し、さらにレオロジー特性によりクリーミング、沈降を防止し、優れた乳化安定性を有します。

- ★低濃度 1%以下で乳化が安定。
- ★皮膚に自然な感触で、低刺激性。
- ★極性油、非極性油とも乳化可能。
- ★幅広い pH に適合。
- ★スプレーからクリーム処方に適合。
- ★コールドプロセスが可能。

フィルムのない界面構造を持ちます



電子顕微鏡写真

油相がシリコン 100%処方も可能

## -処方例-

	表示名称	配合量
A	スクワラン (植物)	5
	ステアリン酸	1.5
	ヘニルアルコール	2
	PPG-15 ステアリル	4
	ジメチコン	1
B	水	81
	ソルベス 30	4
	<b>Arlatone V-175</b>	<b>1</b>
C	フェキシエタノール、メチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベン、ブチルパラベン、イソブチルパラベン	0.5
	香料	微量
		100

## 【製法】

- ①Arlatone V-17 を冷水に徐々に加え分散するまで 400rpm に攪拌する。
- ②B 相のその他の原料を加える。
- ③A,B 相を 80℃にそれぞれ加熱する。
- ④400rpm に攪拌しながら、ゆっくりA をB に加える。
- ⑤8000rpm に 1 分間ホモジネーションする。
- ⑥ゆっくり攪拌しながら、40℃まで冷却する。
- ⑦ゆっくり攪拌しながら、C を加える。
- ⑧ゆっくり攪拌しながら、室温まで冷却する。

## 【商品情報】

商品名 : Arlatone V-175

表示名称 : パルミチン酸スクロース、ステアリン酸グリセリル、  
クエン酸脂肪酸グリセリル、スクロース、マンナン、キサンタンガム

由来植物 : パーム等の種々植物

製造元 : CRODA

2007/10/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、  
効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。